

## 地域と共に持続可能な環境活動の実現を



### ひらかたエコフォーラム 2007 を開催

地域と共に持続的な環境保全活動を進めることを目的に、「ひらかたエコフォーラム 2007」を2月3日(土)メセナひらかた会館で開催しました。「ひらかたエコフォーラム」は、環境問題に対する市民のさらなる意識を喚起するため、例年11月に開催されていた「ひらかたエコフェア」を発展的に改め再スタートしたものです。午前部は、地域や学校園の環境表彰とその取組み紹介、午後部は、基調講演やパネルDC等、またNPOや企業によるブース展示を行いました。午前、午後ともに100名以上の参加者を得て、盛況に開催されました。(2,3ページに関連記事)

### 目次

エコフォーラム 2007 開催	2
エコフォーラム 2007 環境ブース展示	3
各部会 & 運営委員会の活動	4
イベント・プロジェクト紹介	6
お知らせコーナー	7
団体紹介 (天の川を清流にする会)	8

# ひらかたエコフォーラム2007

～地縁コミュニティとテーマコミュニティの連携を目指して～

地域環境表彰  
市長、NPO会議理事長が授与



## 地域や学校園での環境保全の取組みを表彰

### 【地域環境表彰】

尊延寺の自然を守る会	枚方星垂の会
枚方いきもの調査会	小倉昆布食品(株)
天の川を清流にする会	自然ニコニコクラブ
くらしのリーダー 自主研究実行委員会	グローバルサポーター
NPO 法人森林ボランティア 竹取物語の会	鶴谷友道氏

### 【学校園環境表彰】

優秀賞	奨励賞
樟葉幼稚園	田口山幼稚園
山之上小学校	枚方第二小学校
楠葉南小学校	平野小学校
中宮中学校	第四中学校
樟葉西中学校	招提中学校

【感謝状】 上島祥男氏

## 校区コミュニティの方など約 110 名が参加



午後の部は、谷崎理事長および市長の挨拶の後、「地域環境保全へのコミュニティの役割」をテーマとして京都大学地球環境大学院教授植田和弘氏の基調講演を行いました。また、「校区コミュニティにおける環境保全活動」のテーマで、福井市市民生活部市民協働推進課の重永



パネルディスカッションの様子

瑞恵氏、大阪大学大学院工学研究科助教授の松村暢彦氏、枚方第二校区コミュニティ協議会の田中晃氏の3名をパネリストに、NPO法人地域デザイン研究会理事長 平峯悠氏をコーディネーターにお迎えし、パネルディスカッションを行いました。最後に、ひらかた環境ネットワーク会議の活動状況を紹介し、閉会しました。コミュニティ間の連携の必要性について理解を深めた一日となりました。

## 参加者アンケートの声

今回が第1回となる「ひらかたエコフォーラム」は、新しい試みにもかかわらず多くの方にご参加いただき、無事終わることが出来ました。参加者は、校区コミュニティ協議会と環境団体所属の方が全体の約4分の3を占め、「環境NPOとまちづくりの関係がよくわかった」、「コミュニティに注目するひらかた環境ネットワーク会議の取組みは興味深い、来年はこのフォーラムをもっと充実させてほしい」といったご意見をいただきました。



多くの参加者に恵まれて、盛況に開催された

# 環境ブース展示

「エコ手づくりの会  
リサイクルで人の輪を繋ぐ」



## 環境保全活動に理解 と協力を

市民活動団体、企業等による環境ブース展示では、それぞれの団体がパネルや写真、制作した作品を展示

するなどして、各々の活動や取組みについて理解と協力を呼びかけるとともに、来場者の環境保全意識の喚起に努めました。来場者からは、

参加団体	
天の川を清流にする会	御殿山竹遊会
NPO 法人エコ・スマイルひらかた	NPO 法人エコ手づくりの会 楽楽ひろば
尊延寺の自然を守る会	自然環境センター
全国労働者共済生活協同組合連合会(全労済)	NPO 法人森林ボランティア 竹取物語の会
大阪ガス(株)	関西電力(株)
京セラミタ(株)	< 計 11 団体 >

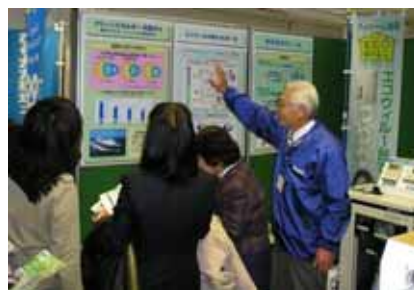
「一人ひとりが環境問題を真剣に捉え、実行に移すことが最重要」という声。今後もエコフォーラムが、来場者と参加団体が想いを共有し、信頼関係を深めていけるような場として発展していけるよう、努力していきたいと思ひます。



エコ・スマイルひらかた  
「生ごみの堆肥化・ごみ減量」



尊延寺の自然を守る会  
「里山保全・鼻の保護活動」



大阪ガス(株)  
「エコ製品紹介」

## 同時開催

# ネットワーク会議主催の各講座 最終講座を終了

### 【第2期ひらかた自然エネルギー学校(RESH)】

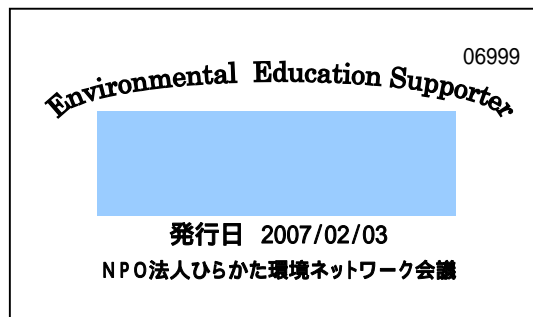
最終講座(第7回)を開催。第2期を終了しました。第2期の受講生は少人数ながら熱心な方が多く、12人が修了証を手に入れました。修了生は自然エネルギーへの理解、想いが深まり、今後自らの生活環境の改善さらには地球温暖化防止につながる自然エネルギー普及への地域活動の核となって大いに活躍していただけるものと思ひます。



第2期RESH  
終了式にて

### 【平成18年度ひらかた環境くらわんか塾】

最終回を開催。全8回の講座を閉講しました。今年度は12名の「環境教育サポーター」を認定することが出来ました。今後、枚方市の学校版環境マネジメントシステム(S-EMS)の審査員として活動していただくだけでなく、様々な環境教育へのサポーターとして、活躍されることが期待されています。



講座を修了した受講生  
に発行した認定証

## ●各部会の活動

### 自然環境部会



## まちづくりプランへの参画機会 活かせてる？

「きらりひらかた市民会議」への参加呼びかけが昨年 10 月、市の広報誌やHPでなされました。ご存知でしたか？「それってなに？」って思われた方、一度広報誌を引っ張り出してみるか、HPをのぞいてみてください。さてその「きらりひらかた市民会議」ですが、私たち自然環境



部会でも、まちづくり部会と合同で参加しています。ひらかた環境施策の推進のためにどうしていけばいいのか、どんな取り組みが必要なのか等、頭を寄せ合って考えています。皆さんもいっしょに考えてみて下さい。そして、知恵と力をお貸し下さい。

### ごみ・エネルギー部会



## 第 2 期 自然エネルギー学校終了 第 3 期へ向けて始動！

ひらかた自然エネルギー学校(RESH)2006 運営 WG：第 2 期ひらかた自然エネルギー学校は、2/3(土)もって無事終了しました。ご協賛をいただいた諸団体、講師の先生方、運営スタッフの皆様ありがとうございました。また、第 2 期修了生から新たな運営スタッフが加わり、早速、平成 19 年度第 3 期 RESH の準備がスタートしました。9 月開講、受講生(30 名)募集開始は 6 月頃を予定しています。

生ごみ資源化 WG：地産地消プロジェクトの中で「生ごみの堆肥化」を担当しています。焼却ごみの減量化にもつながり、自然農法に供する堆肥の一つとして、生ごみの堆肥化を関係先と協議、検討しています。

雨水モニターWG：大阪府事業「おおさかレインボウぷろじえくと！」の中での雨水モニター活動は平成 18 年度で終了しましたが、本年度も引き続いて市内での雨水利用の啓蒙、普及活動をしていきます。雨水タンク設備の設置や雨水利用についてのお問合せは、事務局経由当 WG へお寄せ下さい。(写真は本年 2 月、当 WG がノウハウを提供・斡旋し、市内長尾台の民家に設置された第 1 号雨水タンクです)



### 公共交通部会



## バスタウンマップ第 4 弾「ぶらりバスの旅 - 春・夏編」完成

レンタサイクル：市営牧野東自転車駐車場で行っているレンタサイクル実験は、自転車にとって不利だと思われていた冬の間も登録利用者数が伸び、順調に進んでいます。平成 19 年度は、他所での展開を見据えて課題整理をしつつ、付加価値の高いノーパンクタイヤのレンタサイクルを揃えていきます。

くずは・男山バスタウンマップ：くずは・男山バスタウンマップ第 4 弾「ぶらりバスの旅 - 春・夏編」が完成しました。この中の初夏のモデルコースを使い、バスを身近なものにし、公共交通の利用促進を図ると共にまちの再発見を促すことを目的として、6 月 3 日(日)「バス！のってスタンプラリー ぶらぶら山田池の旅」を行います。このイベントでは、普段見ることができない日置天神社の 8 台のだんじりを見学したり、山田池公園で自然観察や工作、環境教育を体験していただきます。

## まちづくり部会



## 「きらりひらかた市民会議」に参加

昨年6月10日(土) 山之上小学校で校区安全マップ作りに協力・支援しましたが、このたびマップが完成したと成果品が届きました。微力ではありましたが、部会活動が少しずつ評価されてきた結果と受け止め、うれしく思いました。

現在は、自然環境部会と合同で「きらりひらかた市民会議」に参加を申し込み、12月後半から20日程度の間隔で勉強会を開催しています。研究テーマは「魅力あふれる生き生きとしたまち」、タイトルは「地域の自然と歴史を生かした魅力と活気にあふれたまちをつくる」です。ネットワーク会議の会員の皆さん、興味がある方は是非ご参加ください。



## 環境教育サポート部会



## 教員研修会に講師として呼ばれる

2月21日教育文化センターにおいて、教育サポート部会メンバーを中心に(高橋、矢野、中野、小柳)市内の先生を対象とした出前環境授業についての研修会を行いました。直接のきっかけは、枚方市が行っているS-E M S(学校版環境マネジメントシステム)審査同行時に、出前授業の活動状況について具体的な紹介をしたことによります。昨夏、A4版のカラーちらしを作成し、校長会を通して市内小中学校に配布したことも下地にあったようです。

研修会では、ひらかた環境ネットワーク会議の活動と、当部会がしている酸性雨や地球温暖化などに関する出前授業の内容を参加の先生方に説明し、実際に演示実験を行いました。これらは学校のカリキュラムにはないので関心を持ってもらえるよう工夫し、地球温暖化の科学的根拠についての解説も含めました。先生方には興味深く熱心に聞いて頂くことができました。

## 運営委員会



## 来年の「ひらかたエコフォーラム 2008」に向けて

ひらかた環境ネットワーク会議が初めて主催した「ひらかたエコフォーラム 2007」は関係者のご支援、ご協力のもと、成功裡に終える事が出来ました。参加頂いた校区コミュニティの多くの方から「ひらかた環境ネットワーク会議の活動が良く分かった。今後協力して地域の環境問題解決のために取り組んでいきたい」との意見が寄せられています。

枚方市では、来年度から校区コミュニティによる「地域づくりデザイン事業」の取り組みを始めます。この事業には校区コミュニティに専門的立場で助言、協力するコーディネーターが求められています。ひらかた環境ネットワーク会議は、その事業の企画・実施にあたって、コーディネーターとして参画し、来年のエコフォーラムのテーマとして「校区コミュニティとの協働による具体的な地域環境保全活動」を取り上げる計画です。

## くずは・男山バスタウンマップ 完成記念イベントパート3

こんどはこれ！



### バス！のってスタンプラリー 日置天だんじりと山田池の旅

くずは・男山バスタウンマップ第4弾「ぶらりバスの旅 - 春・夏編」の完成をうけて、恒例となりました記念イベントのパート3「バス！のってスタンプラリー 日置天だんじりと山田池の旅」を開催します。

日時：6月3日（日）雨天決行  
午前10時00分 京阪樟葉駅前集合  
午後4時頃山田池公園にて解散予定  
参加費無料（別途バス代が必要）

定員：150名 小学生以下は大人の同伴が必要です

申込：5月7日 午前9時から電話・Eメールにて受付

<イベント内容>

バスとまちのお話（大阪大学大学院助教授 松村暢彦氏）  
日置天神社のだんじり見学、山田池公園をあそぼう

## ひらかた地産地消プロジェクト

### ひらかた自然農法塾 第2期生を募集！！

ひらかた地産地消プロジェクトの一環として、昨年7月より自然農法塾を開塾しています。専門の先生に色々聞きながら楽しく自然農法を学びましょう！

目的：枚方市における地産地消の実現を目指し、その母体となる自然農法栽培実施者を養成する。

対象：本格的に自然農法を実施したい人、本塾の進行に合わせ農作業を行える人

場所：枚方市穂谷区の公民館及び農園

日程：原則月1回（第3金曜日）

都合により変更される場合があります

内容：実技と講義

（午後1時30分から午後5時まで）

募集：若干名

受講料：資料代として

会員 年間 5,000円(10回)

非会員 年間 6,000円(10回)

ひらかた環境ネットワーク会議 主催

穂谷区・(財)自然農法国際研究開発センター 協賛  
枚方市 後援



### 販売ボランティア同時募集

収穫した自然栽培作物を枚方市民に知っていただくため、各種イベントで作物を頒布しています。そこで販売ボランティアとして登録して下さる方を募集しています。交通費・簡単な昼食代支給。時間の都合が合う時に販売をお願いします。申込み随時

## 枚方市初の

### 「市民共同発電所プロジェクト」

枚方市初の「市民共同発電所プロジェクト」が、約1年間の準備期間を経て、2月3日のエコフォーラムを機にスタートしました。

（ひらかた環境ネットワーク会議 主催、国際ソロプチミスト枚方 - 中央 共催、枚方市環境保全部 協力）

目的：未来を背負う子供たちやその家族、そして地域に自然エネルギーに対する意識の広がりを期待して、枚方に市民共同発電所を設置する。

経緯：ごみ・エネルギー部会のメンバーで、2005年「自然エネルギー学校」を開校。その運営スタッフ、修了生等でプロジェクトチームを構成

計画：公的補助金なしで、300万円の費用全てを一般市民や市民団体、事業者からの寄付（おひさま基金）でまかなう。枚方第1号市民共同発電所を「光の峰保育園」に設置する。（4kWソーラーパネル(予定)）

スケジュール：設計・発注 2007年 8月  
工事 2007年 10月  
完成・披露 2007年 11月

### ひらかた・おひさま基金にご協力ください！

口座番号 郵便振替口座 00910-0-192659

特定非営利活動法人

ひらかた環境ネットワーク会議

通信欄に「ひらかた市民共同発電所」と明記願います  
寄付金額（複数口歓迎）

個人1口3,000円 法人/団体1口20,000円

寄付募集期間 平成19年1月13日～11月30日

お申込み・詳細お問合せ等は、ひらかた環境ネットワーク会議事務局までお願いします。

# イベント&募集 お知らせ コーナー

このコーナーの情報は、申し込み、お問い合わせは、ひらかた環境ネットワーク会議事務局までご連絡ください。  
072・847・2286

## 平成 19 年度総会のお知らせ

「平成 19 年度総会」を下記の通り開催します。開催案内と議案書、その他詳細は 5 月上旬に送付させていただきます。会員の方は、ぜひご出席くださいますようお願いいたします。

\*\*\*\*\*

日 時：5 月 20 日（日）

受付開始 午後 2 時 00 分

総会開会 午後 2 時 30 分

場 所：ラポールひらかた 4 階大研修室

## ネットワーク会議の会員を募集しています

「ひらかた環境ネットワーク会議」に参加し、活動を支える会員を、市民（個人、団体、サークル、NPO）、事業者から広く募集しています。

入会を希望される方は、電話・FAX、Eメールで、事務局までお申込みください。

## 「環境のへえ〜」 Vol.11

### 『環境単位』

ヒトは毎日 2000kcal の食べ物があれば生きていけます。この 2000kcal を「1 環境単位 = 1eu（イ-ユ、エコ加工の略）」として、地球環境問題をヒューマンスケールで考えてみましょう。環境単位で社会や生活を測ってみると、私たちはなにげなく大量のエネルギーを使っていることがよくわかります。

環境単位と生活（1eu = …）

- ・ 2 m<sup>2</sup>の緑地
- ・ 2.5km の車の移動
- ・ 1 人 1 日分のごみ（約 1kg）を燃やすエネルギー
- ・ 100W の電球を 1 日点灯

環境単位で見る世界

- ・ 東京 - ニューヨーク往復 = 5000eu
- ・ 水は 1 世帯 1 日当たり 2eu
- ・ コンビニエンスストアは夏 = 208eu、冬 = 190eu
- ・ 一般の車 = 12eu、ハイブリットカー = 4.2eu
- ・ 電池 1 個の製造I補償 = 1eu = 電池 100 個分

ハチドリは脂肪を燃料に 1eu で地球 1.5 周を飛行できることになります。体重 5g とはいえ大変な省エネ飛行！人類も地球上と一緒に生きている他の生命にもっと多くのことを学ぶべきではないでしょうか。

「シ-ズ 環境単位 = 2000kcal の環境問題」より

龍村 仁監督作品

# 地球交響曲第六番自主上映会開催

「地球交響曲（ガイアシンフォニー）」とは、地球の未来にとって示唆的なメッセージをもつ人々を描いたオムニバス・ドキュメンタリー映画です。1992 年に「第一番」を公開以来、2004 年までに「第五番」まで制作、感銘を受けた方々の手により自主上映方式で広められてきました。お申込はお電話にて承ります。お名前、お電話番号、必要枚数をご連絡下さい。



日 時：7 月 4 日（水）

受付 午後 5 時 30 分～

開場 午後 5 時 50 分～

上映 午後 6 時 20 分～午後 8 時 40 分

場 所：メセナひらかた会館「多目的ホール」（定員 360 名）  
（京阪枚方市駅から徒歩 5 分）【全席自由】

料 金：一般 1,000 円（当日 1,300 円）  
小学生・障害者 800 円（当日 1,000 円）  
障害者の方はその介護者 1 名様も対象

申込み：ネットワーク会議事務局 TEL 072-847-2286

NPO 法人ひらかた環境ネットワーク会議主催 枚方市共催

会員数 189 名：正会員 157 名（個人 129、非営利団体 19、営利団体 9）

賛助会員 32 名（個人 31、非営利団体 0、営利団体 1）

平成 19 年 3 月 31 日現在

# 団体紹介 コーナー 天の川を清流にする会

会長：増本 勝久 設立：1997年  
事務局：園田 洋子 会員数：約70名

〒573-0047 枚方市山之上 4-11-36  
TEL 072-846-2149 / FAX 072-841-3341



## 天の川をホタルの舞う清流に戻したい

天の川を清流にする会は、枚方市を流れる一級河川、七夕伝説がちりばめられた天の川を、ホタル舞う清流に戻したいとの思いで立ち上げられました。主な活動は、「天の川本流での清掃活動」、「本流を汚染する悪条件な支流へのEM流入による水質浄化活動」です。本流から淀川までの河川の美化と水質向上に貢献しようと考えています。

現在は、枚方市官公庁エリアを流れている「新安居川（全長約270m、三面張り加工された悪臭とヘドロ排水溝的川）」のEMによる水質改善活動に取り組んでいます。6年間の活動で悪臭は軽減され、川底のヘドロも少なくなったと思います。今後は、下流域のヘドロ層の根絶と、水質の改善が課題です。上流からのゴミや生活廃水に関しては、各家庭や企業からの化学物質を含む排水や農薬、

天の川清掃



化学肥料が大きく影響します。市民一人ひとりの問題として、環境に配慮した生活を心がけていただきたいと思っています。

### 会の想い

私たちは、天の川のみならず各河川の問題として、「水ぬるむ季節には子供達が安心して川遊びができる環境、さらに生物の調査とその水質を観察しながら生物が生きられる水質環境を追求する」、また「流域の市民と共に家庭・川・湾・海へと繋がる環境を守る」ことを会の目標としています。今後、組織の充実を図り、子供達にも参加できる活動にしていく必要があると考えています。次の世代の子供達に負の環境を残すのではなく、安心して遊べる枚方の「天の川」を残したい…。多くの方の参加をお待ちしています。

### 編集後記

大好きな季節がやってきました。この季節になると、子供の頃、つくし採りが家族の一大イベントだったことを思い出します。田舎の祖父母は庭の桜が咲いたと喜び、また寒い冬に耐えて若草色の芽が顔を出しているのを見つけた時も、毎年のことながら感動する瞬間です。自然をいとおしいと感じ、慈しむ気持ちは、生活の中で培われていくものではないでしょうか。自然と接する機会が少なくなっているなか、生活の中に自然を取り込んでいけたら…そんなことを心に留めながら、NPO法人として2年目の今年度は、春の芽吹き的气氛で頑張ろうと思います。(米谷 記)

ひらかた環境ネットワーク会議会報「環境ひらかた」第13号

平成19年4月1日発行（年4回発行）

発行：（特活）ひらかた環境ネットワーク会議

〒573-0042 大阪府枚方市村野西町5番1号

サブリ村野内（旧村野小学校）

電話 072-847-2286

FAX 072-847-2286

Eメール jimukyoku@hirakata-kankyou.net

ホームページ <http://www.hirakata-kankyou.net>

発行責任者：谷崎 利男

編集責任者：廣田 武司

この会報誌は古紙再生紙・ソイインクを使用しています。

